

★森のおはなし探検隊★

5月のテーマは『みどりビンゴ』

開催日時：5月20日(日) 13:00～14:00

開催場所：子どもホール2階 集合

参加費：無料(別途要入園料)・事前申込不要

子どもから大人まで楽しめるプログラムを
月替わりで用意しています。
様々な木々の葉や草花などの多様な緑をみつけます。



☆わくわく体験教室☆～小枝で動物作り～

開催日時：5月27日(日) 13:00～15:00《受付13:45まで》

※材料がなくなり次第終了

開催場所：里のいきもの館レクチャールーム

参加費：100円(別途要入園料)・事前申込不要

園内で集めた小枝を使って、いろんな動物を作ります。
小枝も集まれば動物に変身！
自然の中で楽しく仲良く体験学習を！

●ゆめある動物園プロジェクト

～集え！到津の森調査隊 春編～

園内の森で生き物を探して集め、
採集結果をオリジナルのプチ図鑑にまとめます。

開催日時：5月20日(日) 13:00～14:30
先着20人程度

※5月3日から電話にて事前申込受付

天候などの都合により変更・中止することがあります。どうぞご了承ください
詳しくは、HPもしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問い合わせ下さい。

森の仲間たち

「到津の森公園」公園事務所
小倉北区上到津4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>



森のお便り 5月号 2012年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」12年5月1日発行 通巻111号

到津の森公園

祝 開園10周年

「草原の世界」が リニューアル!

このたび、キリンとシマウマを展示している運動場が新しくなり、これまで交互に展示していた両方の動物を同時に見ることができるようになりました。

新しい環境に動物たちが徐々に馴れてきたため、下記のとおりお知らせします。

記



動物の展示 10:00～16:30

※運動場に馴らしながらの展示のため、
動物の体調や天候により展示を行わない場合があります。

サルたちのことをもっと知ってほしいから

現在、チンパンジー前にて、「モンキーワークス社」ことサル担当飼育スタッフによるガイドを毎日実施！ガラスビュー前に設けた専用カウンターで、午前・午後の各30分間、飼育スタッフがサル全般についての解説や来園者からの質問に答えます！午前の回終了後には、「チンパンジーのジャンプ」などのイベントを行うことも！直接飼育スタッフと話せるチャン

厳冬ともいべきあの寒さ。いくらかゆるんできたなと思っただすかさず、木の花、草花、何もかも一度にあふれ咲きましたね。園内では特に今年、ムラサキケマンがいたる所に見られます。去年は本当に少なくなって絶えるのかと心配していたのに。

園内整備が進み、日陰が減って程々に日がさす場所が増えたのでしょうか。ここぞとばかりに昔からの住人ムラサキケマンが勢いを取り戻したようです。

ところで10年前「到津の森公園」が再オープンした4月、初めてみる不思議な花に会いました。明るい黄色の花、来場者の皆さんも、口々に「これは何という花かしらねえ」の声。後日ノウゼンカズラ科の黄イペとわかり、毎年春に花をつけてくれていました。でも残念ながら、ゴールデンウィークには散ってしまっています。今年は開花は遅れ気味。皆さんにも見ていただけるのではと期待でいっぱいでした。よしよし枝先に芽もつき始めているなあと喜んでいたら…最近見に行くと、何と葉芽ばかりではありませんか。

実は下関の園芸植物センターに以前から黄イペ、紫イペの古木があり、たっぷり花をつけていますが、説明板に開花期は不定とあるのが気になっていました。

群馬県では8月から黄イペが咲くと聞いた事もあります。いくら南米からの外来種とはいえ、美しいけれど変り者なのですね。今年イペの花には会えそうにありませんが、今園内は春爛漫。イヌリンゴ・ハナカイドウ・カリン・西洋シャクナゲ・各種スミレ・ホウチャクソウ・フデリンドウ・各種ツメクサ・各種オオバコ・オドリコソウ・ヒメウズ・ムラサキサギゴケ…もう書ききれない数の野草達、そしてノゲシ・ジシバリ等のタンポポ類に、珍しい住人がいますよ。

北ゲートから入ると1分歩いた左手、サル山手前の草むら、手すり付近に日本タンポポ(多分植栽樹木に付いて来たのでしょうカントウタンポポ)が、もう10年間頑張っています。今年は少し株もりっぱになりたくさんの花をつけています。さあ見つけてみませんか。

さてここで、ごく主観的な事を書かせて下さい。

冬寒い年は花が美しく果物が美味しい。そしてボランティア「森の仲間たち」も10周年!!よい年ですよ。

文：花咲くおばさん

花暦 臯月

森のなかま・ニホンザル

暑い日には!!

さて、5月にもなると日差しも強く、かなり暖かく、いや暑く感じるようになってきました。

それは、サルたちも同じようで、日差しの強い日中、サル山では日陰でゴロンと寝転がっているニホンザルたちの姿をよく見かけるようになりました。

でも、皆さん「寝ているサルたちはつまらない～」とすぐどこかに行くんじゃなくて、たまにはそこで足を止めて、サルたちを観察してみてください!!

運がいいと池に飛び込んで、悠々と犬掻きで泳ぐ子ザルの姿が見られるかもしれません!!

当園では前々から池に飛び込むサルは何頭かいたのですが、今年は去年産まれてもうすぐ1歳になる子どもたちの泳いでる姿もすでに確認されています。

ちいさくてかわいらしい子ザルが一生けん命泳いでる姿にはきっと、暑さなんて忘れちゃうくらいメロメロにさせられるはずですよ!!



飼育展示係 石橋佑一